

※学年だよりで使用されている写真や作品の SNS 等への掲載はご遠慮ください。



後輩からのエール

先週23日金曜日は、後輩たちからサプライズがありました。朝読書の時間に1・2年生の学級委員が受験の応援のために駆けつけてくれました。届けてくれた掲示物には、「桜の木」「絵馬」「だるま」「鳥居」「富士山」など縁起が良いデザインが描かれ、後輩一人ひとりからのメッセージが綴られていました。(裏面に掲載しています。)

また、「粋だな〜!」と思った出来事がありました。それは、3年2組に届いた「富士山」です。実は、この富士山だけは模造紙ではなく段ボール製の“立体”で作られていました。3年2組と“立体”といえば……音楽祭の掲示板で作成した“孝子像”(先生モチーフの像)。きっと後輩たちにも、この像の噂が広まっていたのでしょう。そして、2年2組学級委員の小林さんから「後ろのと一緒に飾ってください!」という説明があり、2組の生徒は朝から大歓喜!!!感極まって涙を流した生徒もいたとか……。後輩たちは、先輩たちの喜ぶポイントをよく理解していることに感心しました。試験間近で緊張や不安でいっぱいだった3年生は、後輩からパワーをもらったのではないのでしょうか。

ちょうど1年前と2年前の同じ時期に、この学年の学級委員も緊張しながら3年生の教室を訪れたことを思い出しました。この伝統は、私が薬師中学校に来る前からずっと続いています。そして、今年度も素敵な伝統はしっかりと引き継がれていました。私は、今回のように学年の枠を超えた薬師中学校のアットホームな雰囲気がとても好きです。先輩から後輩へ、これからも続いていくと嬉しいです。



2月2日(月)都立推薦発表日・手続き 3日(火)手続き 事前指導の資料で流れを確認してください！



熱く燃えた一週間

先週は、私立・都立の推薦入試に向けて、“熱く燃えた一週間”でした。朝早くから下校時刻まで、面接や作文・小論文の練習に励む生徒たちの姿が校内の至る所で見られました。学年の先生も、皆さんの“やる気”に応えようと、授業の合間は添削指導、放課後は追加の面接練習と、全力で伴走してきました。

そんな忙しい日々の中で、嬉しかったことがあります。それは、皆さんが自分の弱点や癖と正面から向き合い、変化していく姿を間近で感じられたことです。実は皆さんの下校後、職員室では毎日、簡単な報告会を行っていました。正直なところ、2週間前は「〇〇さん、まだ声が小さいですね。」「〇〇さんの志望理由が弱いですね。」「〇〇さんは早口すぎる！」など課題が山積みで心配でした。しかし、本番が近づくとつれ、報告の内容は変わっていききました。「〇〇さん、見違えるほど良くなりました！」「〇〇さんの面接はもう完璧、練習不要です！」「〇〇さんの声、大きくなりましたね！」など……。このように学年の先生たちと共有しながら、一人ひとりの確かな成長を実感することができました。

そんな頑張ってきた皆さんに少しでも勇気を与えたいと、事前指導では学年から合格祈願の“お守り”を贈りました。手にした瞬間の「やった！」「ありがとうございます！」「当日行っていいですか？」という弾けるような笑顔を目の当たりにして、「この学年なら乗り越えられる。大丈夫。」と確信しました。中には、クラスメイトや先生方に寄せ書きを頼み、さらにお守りにパワーを注入している生徒もいました。

さて、都立の推薦入試を受けた皆さんは、いよいよ週明けに合格発表を迎えます。“全員合格”と言いたいところですが、現実決して甘いものではありません。もし、思うような結果が得られなかったとしても、決して自分を否定しないでください。その悔しさを力に変え、即座に一般入試の準備へと気持ちを切り替えていきましょう。

見事合格を掴み取った人は、支えてくれた方々への感謝を忘れず、これから一般入試に挑む仲間を全力でサポートしてあげてください。教室には今、様々な状況の人がいます。常に相手の立場を思いやり、学年一丸となってこの受験シーズンを乗り越えていきましょう。

※欠席や試験日程の関係で、お守りを渡すのが遅れてしまった人もいます。ごめんなさい。

大人の冬休み ～B先生編～

トトのその後

年末に仙台に帰省しました。10月に実家に預けていたトト（猫）と久しぶりに再会しました。3か月弱会わなかった間に、体はすっかり大人の大きさに成長していました。しかし、抱っこしたり、遊んだりすると家にいたころのトトと同じ反応をしていて、中身はまだ子供なんだなあと感じました。

